

令和7年1月30日

関東運輸局

関東運輸局トラック・物流Gメンによる 令和6年度「集中監視月間」の取組について

関東運輸局では、トラック・物流Gメンによる集中監視月間において、トラック運送事業者に対するプッシュ型情報収集やGメン調査員等と連携したパトロールを実施し、不適正な取引に対する監視を強化するとともに、適正な取引を阻害する疑いのある悪質な荷主等に対し、「働きかけ」「要請」の是正措置を実施しました。

また、荷主・元請け事業者に対して、トラック運送事業者が関係法令を遵守して、事業を遂行することができるよう荷主等が配慮することの重要性について理解を得るため、関係機関と連携して周知・協力要請等の活動を実施しました。

<主な取組み>

- 従来のプッシュ型情報収集に加えて、11月1日付けで設置された「Gメン調査員」による巡回指導時における情報収集、その他10月に実施した「トラック事業者への違反原因行為実態調査」により入手した荷主情報等について、事業者へ直接ヒアリングを実施するなど追加での情報収集を実施しました。また、違反原因行為の確認のため、荷主等の物流施設に現地調査パトロールを実施し、実態の把握を行いました。
- 上記情報に基づき、悪質な荷主や元請け事業者等に対して、104件の「働きかけ」及び1件の「要請」を実施しました。「要請」を実施した荷主に対しては、今後改善計画の提出を求め、改善計画に基づいた取組みの確認等を行ってまいります。
- また、荷主・元請け事業者に対して、トラック運送事業者が関係法令を遵守して、事業を遂行することができるよう荷主等が配慮することの重要性について、理解を得るための周知・協力要請等のパトロールを実施しました。当該パトロールについては、関東運輸局単独以外にも Gメン調査員や関東経済産業局、自治体(埼玉県)及び他運輸局のトラック・物流 G メンとも連携して、合同で実施しました。

引き続き、トラック・物流Gメンの活動を通じまして、トラックドライバーの労働環境の改善や取引適正化に向けた取組みを推進してまいります。

【問い合わせ先】

関東運輸局自動車交通部貨物課 西田、大島、小山 直通 045-211-7248

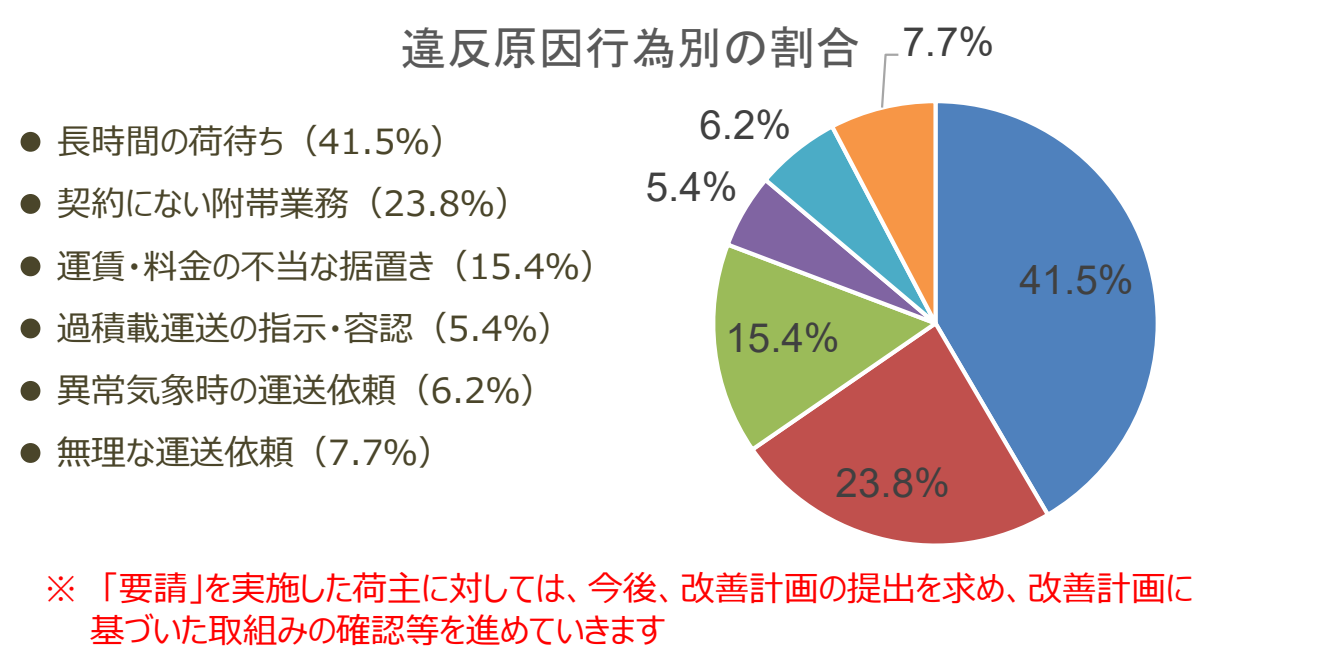
【配布先】

横浜海事記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、都庁記者クラブ、茨城県政記者クラブ
栃木県政記者クラブ、群馬県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、千葉県政記者クラブ
山梨県政記者クラブ、関東運輸局記者会(ハイタク等専門紙)、物流専門紙

関東運輸局では、**トラック・物流Gメンによる集中監視月間**において、トラック運送事業者に対するプッシュ型情報収集やGメン調査員等と連携したパトロールを実施するなど、適正な取引を阻害する疑いのある悪質な荷主等に対する監視を強化するとともに、荷主・元請け事業者に対して、トラック運送事業者が関係法廷を遵守して事業を遂行することができるよう荷主等が配慮することの重要性について理解を得るための周知・協力要請等の活動を実施しました。

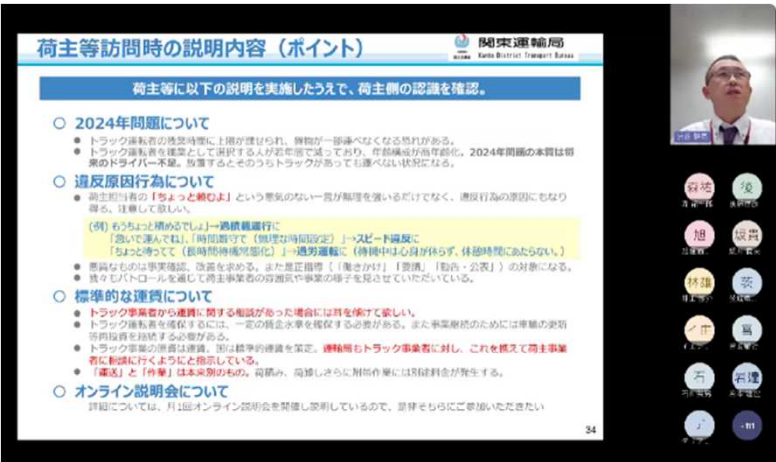
集中監視月間中の是正措置

- 要請 1件（荷主）
- 働きかけ 104件（荷主76、元請28）



周知・広報活動

国土交通省主催の「トラック物流2024年問題に関するオンライン説明会」において、関東運輸局トラック・物流Gメンの取組み、成田空港、東京港における荷待ち等改善に向けた取組みについて説明



令和6年11月22日(金) 10時～、15時～（2回）
参加者：313名（午前177名、午後136名）

その他にも荷主・物流事業者向けの説明会に複数回参加し、Gメン活動及び改正物流法の説明を行いました。

荷主等パトロールの状況

関東運輸局では、**トラック・物流Gメンによる集中監視月間**中に、荷主等物流施設に立ち寄り荷待ち状況の現地調査や荷主等に対して物流の2024年問題解決に向けた荷主の協力の必要性を伝え、理解を得るための周知・協力要請を行いました。

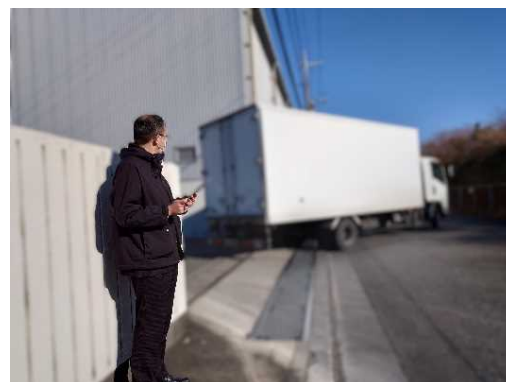
※期間中12回の荷主等への周知・協力要請活動を実施し、約200社を訪問しました。

荷主等へのアポなし訪問・説明



荷主等をアポなしで訪問し、オンライン説明会、2024年問題解決に向けた荷主の協力の必要性などについて説明。

荷待ち、附帯作業等の現状確認・フォローアップ



荷主の拠点等現場に出向き、荷待ち、契約にない附帯業務等の有無や程度について確認。

関係機関との連携

関東以外の地方運輸局との合同パトロールのほか、他省庁や自治体、Gメン調査員等と連携して周知・協力要請を実施。



中国運輸局・Gメン調査員との合同パトロール(都内)



関東経済産業局・埼玉県庁との合同パトロール(埼玉県内)

